

平成26年度評価シート修正表

修正前	修正後
1ページ ④委員会からの評価コメント1段目	
ごみの分別・収集方法については、改めて住民に周知を行うほか、ごみ処理の現状を知ってもらうなどのさらなる取組が必要である。	ごみの分別・収集方法については、改めて住民に周知を行うほか、ごみ処理の現状を知ってもらうなどの更なる取組が必要である。

修正前	修正後
1ページ ③左の説明コメント2段目	
○レジ袋削減の意識(→マイバッグ等の持参)は市民に概ね定着していることから、今後はごみ減量化方策について情報収集に努める。	○レジ袋削減の意識(→マイバッグ等の持参)は市民におおむね定着していることから、今後はごみ減量化方策について情報収集に努める。

修正前	修正後
1ページ ③左の説明コメント3段目	
○小型電子機器や古繊維の無料回収の取組みについては、周知がされており、昨年度より回収量が大幅に増となった。	○小型電子機器や古繊維の無料回収の取組については、周知がされており、昨年度より回収量が大幅に増となった。

修正前	修正後
1ページ ④委員会からの評価コメント6段目	
雑がみや小型電子機器、古繊維等の取組みについては、引き続き、HPやイベント等での周知等が必要と考える。	雑がみや小型電子機器、古繊維等の取組については、引き続き、HPやイベント等での周知等が必要と考える。

修正前	修正後
2ページ ③左の説明コメント4段目	
○節電や電気料金の値上げなど、家庭に直接影響を与えるような問題も多々あるため、職員の知識を高めるような取組みのほか、省エネ機器の情報収集等を積極的に行い、広く情報提供に努めていく。	○節電や電気料金の値上げなど、家庭に直接影響を与えるような問題も多々あるため、職員の知識を高めるような取組のほか、省エネ機器の情報収集等を積極的に行い、広く情報提供に努めていく。

修正前	修正後
3ページ ③左の説明コメント1段目	
○地産地消については、市内及び市外への物産フェアへの参加や市内農業者、たきかわ未来プロジェクト、江部乙商工会などと連携した「軽トラ市」の開催、地元レストラン等の協力による地産地消料理教室及び地産地消グルメフェアを開催、新商品開発などの取組みを行った。	○地産地消については、市内及び市外への物産フェアへの参加や市内農業者、たきかわ未来プロジェクト、江部乙商工会などと連携した「軽トラ市」の開催、地元レストラン等の協力による地産地消料理教室及び地産地消グルメフェアを開催、新商品開発などの取組を行った。

修正前	修正後
3ページ ③左の説明コメント2段目	
○食の大切さや地元食材に愛着を持たせるため、子どもを対象に農業体験・地産地消などの推進をした。家庭や地域、生産者、行政などの相互の協力と連携を行い、地域に根差した食育の <u>取組みを行った。</u>	○食の大切さや地元食材に愛着を持たせるため、子どもを対象に農業体験・地産地消などの推進をした。家庭や地域、生産者、行政などの相互の協力と連携を行い、地域に根差した食育の <u>取組を行った。</u>

修正前	修正後
3ページ ③左の説明コメント6段目	
○石狩川クリーンアップ作戦（石狩川築堤・ラウネ川）では、100名の市民がごみ拾いに参加するなど、一定の浸透が図られているが、今後もさらなる活動拡大のためのPRが必要である。	○石狩川クリーンアップ作戦（石狩川築堤・ラウネ川）では、100名の市民がごみ拾いに参加するなど、一定の浸透が図られているが、今後も <u>更なる</u> 活動拡大のためのPRが必要である。

修正前	修正後
4ページ ④委員会からの評価コメント2段目	
環境学習リーダー養成講座、「エコ部！」に関しては、新たな方向性を見出したことを評価する。 <u>次年度以降のあり方について検討が必要。</u>	環境学習リーダー養成講座、「エコ部！」に関しては、新たな方向性を見出したことを評価する。 <u>今年度の検証を行った上で、次年度以降も継続を要望する。</u>